

令和5年3月10日

品川区議会議長

本 多 健 信 様

行財政改革特別委員会

委員長 若 林 ひろき

行財政改革特別委員会の活動現況について

今期の行財政改革特別委員会では、「新庁舎に関すること」、「組織体制に関すること」および「行政のデジタル化に関すること」の3件を調査事項とし、以下のとおり委員会活動を実施しております。

「新庁舎に関すること」では、品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会における基本計画の策定に向けた検討の時宜に合わせて議題とし、新庁舎整備に向けた進捗状況の説明や、パブリックコメントにおいて区民より出された意見の紹介等を受けながら、6月、7月、9月、11月、1月の計5回にわたって議論を重ねてまいりました。12月には、「本庁舎等整備における基本設計について」とし、世田谷区に視察に伺いました。

議論の中では、新庁舎に求める機能や区民意見の反映、周知等について、各委員より多様な観点からの提案がありました。

「組織体制に関すること」では、組織を横断した体制が必要となる事業等が増えている中で、現在の区の組織体制と今後、複数の所管による連携が見込まれることも家庭庁について、理事者より説明を受け、質疑を行いました。

「行政のデジタル化に関すること」では、8月と11月の2回に分けて、令和4年4月に策定された品川区DX推進基本方針に基づく品川区の取組みを中心に議論を行いました。

8月には、行政の視点から、AI、RPA、セキュリティ強化等の取組みについて説明を受け、デジタル技術を活用した業務の効率化について、活発な議論が行われました。

11月には、区民・地域の視点から、デジタルデバイド対策、来庁しない仕組み、マイナンバーの活用、キャッシュレスの推進等について説明を受け、デジタル化による区民サービスの改善について議論を深め、各委員から様々な提案を行いました。

これらの調査・研究をふまえ、今後の品川区の行財政改革の推進に活かしていただくべく、本委員会としてのまとめを作成し、提出いたします。

以上が、これまでの当委員会における活動現況の概要でありますので、ご報告いたします。

令和5年3月10日

品川区議会議長

本 多 健 信 様

災害・環境対策特別委員会

委員長 芹澤 裕次郎

災害・環境対策特別委員会の活動現況について

今期の災害・環境対策特別委員会では、「防災に関すること」、「清掃・リサイクルに関すること」および「環境に関すること」の3件を調査事項とし、以下のとおり委員会活動を実施しております。

「防災に関すること」では、「防災情報、備蓄」と「避難計画、要配慮者支援、防災訓練」という2つのテーマに分けて、7月、1月の計2回にわたって調査・研究を行いました。

「防災情報、備蓄」については、防災情報の収集、共有、発信の取扱い、情報発信のための主な媒体や、防災情報に関する近年の体制強化の取組み、災害時用物資の制度上の位置付けや各主体の役割分担、区の備蓄物資の内容や災害時の輸送・配付方法等について理事者より説明を受け、その後の議論では、区民に提供する情報の検討、情報発信における工夫、防災情報の収集方法、自宅での備蓄の重要性についての区民への周知、地域内輸送拠点での事業者との訓練についてなど、委員から様々な意見が挙げられました。

次に、「避難計画、要配慮者支援、防災訓練」については、震災時・風水害時の避難の考え方、避難所・避難場所等の概要、要配慮者支援の取組み、防災訓練の対象者や実施状況について理事者より説明を受け、その後の議論では、個別避難計画作成の推進、在宅避難の重要性やペットの同行避難についての区民への周知、避難行動要支援者の防災訓練への参加における仕組みづくりの推進、防災訓練におけるリーダー育成の推進についてなど、委員から様々な意見が挙げられました。

「清掃・リサイクルに関すること」では、9月、12月の計2回にわたって議論を重ねてまいりました。「品川区一般廃棄物処理基本計画（第四次）」の策定にあたり、区の現状と課題、計画の概要などについて理事者より説明を受け、その後の議論では、ごみの発生抑制を推進するための区民や事業者への啓発、ごみの減量・リサイクル率

の向上のための取組みについてなど、委員から様々な意見が挙げられました。

「環境に関すること」では、6月、8月、11月、12月の計4回にわたって議論を重ねてまいりました。「品川区環境基本計画」の中間見直しにおいて、見直しの経緯、目標、計画の概要や検討経過などについて理事者より説明を受け、その後の議論では、二酸化炭素排出削減目標を達成するための取組みや区民・事業者への啓発、計画に掲載すべき内容等についてなど、委員から様々な意見が挙げられました。

これらの調査・研究をふまえ、今後の品川区の行財政改革の推進に活かしていただくべく、本委員会としてのまとめを作成し、提出いたします。

以上が、これまでの当委員会における活動現況の概要でありますので、ご報告いたします。